多様な性の在り方と、幸せと人生と笑いを考える、にじいろたまご通信！　Vol.9　2012年　春号

にじたま

セクシュアルマイノリティ・ボランティアサークル
スクランブルエッグ
http://gochamazetamago.main.jp/

久しぶりの発行になりました！　今回のにじたまでは、昨年の活動等を一挙に振り返ります♪
新しい春はもうすぐそこですね☆　始まりの季節、みなさんにいいことありますように o(^-^)o

【レディー・ガガ（LADY・GAGA）　紅白☆出演】

去年のNHK紅白歌合戦では、レディー・ガガ（LADY・GAGA）がビデオ出演して話題を集めましたね。先鋭的なファッションとパフォーマンスで世界的に注目されている彼女ですが、自分自身がバイセクシュアルであることを公言し、様々な支援活動を行っていることでも有名です。放送された曲「Born this way」の歌詞にもゲイ・レズビアン・バイセクシャル・トランスジェンダーなど全ての人たち（もちろんストレートも）に向けたメッセージが記されています。これに対し紅白では、セクマイに関する歌詞部分の字幕を「性的好みなんてどうでもいい」と訳したために違和感を感じたセクマイさんも多くいらっしゃったようです。人によって感じ方は様々であるにせよ、ガガが心から伝えようとしたメッセージをキャッチしてくれる人が少しでも増えることを願うばかりです。

【NHK「ハートをつなごう」最終回】

福祉に関する様々なテーマを取り上げ、当事者を含む出演者で問題を語り合うNHKの教育番組「ハートをつなごう」が6年間の歳月を経て最終回を迎えました。この番組では、ゲイ／レズビアン、性同一性障害も取り上げられ、番組をきっかけに、多様な性のあり方を考える特設サイト「虹色」も設置されました。未だテレビではセクマイが面白おかしく捉えられることが多い中で、LBBTに関するテーマが正面から真剣に取り上げられたことは、孤立し悩む機会の多いセクマイさんにとって、とても心強く、貴重な番組だったように思います。4月からは「ハートネットTV」にリニューアルされるんだとか。LGBTに関しても取り上げてもらえるといいな！

【東北各地でイベントを開催している団体】

○青森インターナショナルLGBTフィルムフェスティバル　http://www.aomori-lgbtff.org/
○性と人権ネットワーク　ESTO
http://akita.cool.ne.jp/esto/
（携帯からは　http://hp.kutikomi.net/esto/）
○Anego　http://blog.canpan.info/anego/
○やろっこ　http://sendai865.web.fc2.com/
○World Open Heart　http://www.worldopenheart.com/

【にじたまの主な設置場所】

青森県立図書館／青森市民図書館／青森県男女共同参画センター「アピオあおもり」／青森市男女共同参画プラザ「カダール」／弘前市立図書館／弘前市民参画センター／弘前大学／藤崎町ふれあいず一む館／平川市文化センター／スポカルイン黒石／五所川原市立図書館／八戸市立図書館／八戸市図書情報センター／八戸市市民活動サポートセンター「ふれあいセンターわいぐ」／十和田市民図書館／三沢市公会堂／むつ市立図書館／FMアップルウェーブ コミュニティースペース「ぽむ」

【2011 年度のスクランブルエッグ活動内容】

●平成 23 年 7 月 3 日・・・IDAHO メッセージ展

●平成 23 年 11 月 5 日・・・アピオあおもりでのワークショップ

●平成 23 年 11 月 19 日・・・スタッフ研修（秋田県湯沢市）

●平成 23 年 12 月 10 日・・・スタッフ研修（秋田県能代市）

【2011 年度の県内関連団体行事】

●平成 23 年 7 月 3 日・・・青森インターナショナル LGBT フィルムフェスティバル

●平成 23 年 11 月 26 日・・・青森インターナショナル LGBT フィルムフェスティバル 特別企画　市民のための LGBT 基礎講座

【IDAHO メッセージ展】

アウガにて LGBT 映画祭とコラボして開催された。

今年のメッセージ展は、映画祭とのコラボレーションでの開催でした。 連携することにより、メッセージ展がより多くの人の目に触れる事が出来たことは、とても良かったと感じます。メッセージ展を開催するにあたって大切な事は、メッセージをよりたくさんの人に見てもらい、関心を持ってもらうこと。その目的が、前年度より達成されたことが嬉しいです。 今後も、他団体の方々と連携していくことの大切さを感じました。

愛理

去年の上半期にサークルに参加させていただき、始めて行事に伺いました。改めてＬＧＢＴＱのために活動されておられたり、感心を持ってくださる方が多いのだなと実感しました。

●改善点

端から見て、何をしているのか分かりにくかったかもしれません。会場付近に宣伝用の看板やポスターがあったかもしれないのですが、どこにあるかよく分かりませんでした。

●よかった点

スタッフの皆さんが爽やかで好感度抜群でした！会場にいて心地よかったです。　みゅう

初めてのコラボ企画で、スタッフの配置など戸惑うこともありましたが、映画祭に来たお客様にも展示を見ていただくことができました。またこれが きっかけで、秋田の支援団体である「性と人権ネットワーク ESTO」さんに展示物を貸出、秋田県内でも展示していただくことができました。

※IDAHO メッセージ展とは・・・5 月 17 日の国際反ホモフォビアの日（IDAHO）に、日本では毎年「多様な性に Yes！」のメッセージを集めて全国各地の街頭で読み上げるアクションなどが行われています。スクランブルエッグでは、多様な性の在り方に触れていただく機会として、このメッセージを展示するイベントを行っています。　創

【アピオでのワークショップ】

昨年度に引き続きアピオあおもり秋まつりへの参加

今回は、セクシュアルマイノリティが普段感じているちょっとした不便や違和感、困っていることなどをサークルメンバーがインタビューや座談会で語り合い、その様子を収録した DVD を上映し、その後参加くださったみなさんと「共に生きるということ」について意見交換を行いました。

教育の現場でどう触れるべきか、市民活動を行う中で感じることなどが話題になりました。今回は意見交換の時間が少なかったので、懇談会のような形でもう少し語り合える場があってもいいのかなと感じました。　創

正直自分の声も姿も好きじゃないのでビデオで撮るってのはちょっと抵抗があったんですが、少しでも一般の人にセクマイの理解を深めることのお手伝いができたらって思って協力させていただきました。

撮影への抵抗感があったことで、自分に自信が無いんだなあってことを感じました。だからまだまだ声や外見、中身を磨いていかなきゃいかんなあとも思ったりもしました。あとMTFってくくられることにもなんだか違和感を覚えました(事実そうなんだけど)。

未だに自分のセクシャリティはもやもやしております。　しーた

【スタッフ研修　in 湯沢】

精神科の先生によるお話だったので、ウブなたまごメンバーには、ちょっぴり赤面ものでしたが(爆) 性同一性障害に関わる内容について、新たな情報を得られたことは、思いがけない収穫でした。

ただ、今年度の研修参加は、助成金があったからこそ実現出来たもの。 今後も参加していくためには、どうしていくのが良いか模索していかなければいけないと思います。 たまごメンバーで案を出しあって、改善方法を見つけていけたらいいな、と思います☆　愛理

今回はスタッフ研修として、秋田県湯沢市で開催された講座「性の問題から自殺とうつ病を考える−男女の恋愛から性同一性障害まで−」に参加しました。
男女におけるセックスレスの問題から始まり、性同一性障害の診断の流れ、セクシュアルマイノリティの自傷や自殺企図率の高さなど、セクシュアリティとジェンダー専門の精神科医として首都圏で活躍されているあべメンタルクリニック院長・阿部先生のお話を伺いました。
性同一性障害の診断や治療について地方では具体的に聞く機会がないため、参加者も熱心に聞いていましたが、当事者にとっては自分の感覚と医学界での定義との違いに戸惑う場面もあったかもしれません。 診断や治療の現状を知るよい機会になると共に、医療だけでなく当事者同士が語り合える場もやはり必要なのだなと感じました。　　創

異性間のセックスレスの問題について、知る機会が今までなかったので、知れてよかった。性同一性障害とうつ病・自殺の関連については知っていたが、家族に関することを聞けてよかった。
例えば、MTF の離婚率の高さや、配偶者に自傷やうつ病が多いこと。また、FTM では家族にうつ病の発症があること。
しかし、これを聞いたとき、なんとも言えない気持ちになった。なんとなくは知っていたけれど・・・なんというか、申し訳ない気持ち・・・というか、一瞬自分を責めそうになった。しかし、結婚適齢期のような無言のプレッシャーのない社会、そして、多様性を認める社会になれば、これもきっと変わるんだと思う。
追伸　青森を離れてしまったワタシですが、なにより久しぶりにみんなに会えて、本当に嬉し楽しい合宿研修でした！　ヒロ

セックスレスの理由の中に「他にすることがあるから」というのがあり、仕事が多忙で家庭にいる時間がとても少ないから？仕事で疲れきってそこまで気持が向かない？仕事以外の時間は個人の趣味に当てている？ふとそんなことを考えました。
質問と意見交換の時間には何名かからの質問がありましたが、その中に小児科医の方からの質問がありました。性同一性障害ではと思えるこどもへの対処はどうしたらよいのか、との質問で「常に見守ることです」その一言が重く感じられました。精神科医はもとより小児科医の役割りもまた非常に大きいと感じさせられました。　　絢一郎

【市民のための LGBT 基礎講座】
「性的少数者と企業 ～職場のダイバーシティを、さらに一歩、進めるために～」

「性的少数者と企業 ～職場のダイバーシティを、さらに一歩、進めるために～」という、フィルムフェスティバルさんが開催した講座に参加しました。ダイバーシティとは、人種、国籍、性別、年齢、障害の有無、性的指向など、企業内の人材の多様性を高める事で、経営環境の変化への対応力を高める事ができる、という考え方です。
性的少数者の当事者でもある講師の木村さんは、自分でも知らないうちに心の健康を害して、仕事を休職せざるを得なくなってしまったことがあったとのこと。その頃に、もしかして性的指向と職場環境の在り方に原因があるのではと考え、この問題に取り組むようになったそうです。 また海外の企業や国内の先進的な企業での取り組みを紹介してくださいました。国内でも、LGBT&フレンズのネットワークを立ち上げた企業もあるそうですよ。それは LGBT の従業員のためだけでなく、LGBT のお客様に対してもきちんとサービスを提供できるようにするためでもあるとのことでした。
そんなお話をしてくださった木村さんは、今も職場ではカミングアウトしていないのだそうです。とても丁寧な解説で、わかりやすい講座でした。もっと色々なことをお話したかったな～。　　創

【スタッフ研修 in 能代】

GID の当事者だけど、かなり無知だなと痛感した。正直、ここ何年かは様々な情報に無関心だった。自分の、方向性を改めて考えさせられるいい機会でした。　　亮太

あの日は皆既月食の日でした。能代まで移動だったので、疲れると思いきや、車中で色々なお話が出来たので面白かったです。私にとっては創さん以外初めましての方ばかりだったので、新鮮なひと時でした。肝心の講演は…もらい泣きしましたね。私だけじゃなく、会場ほとんどの方が泣いてた気がします。障害者支援に関わってる風の方がいて、セクマイ の知識はほとんどない感じで、若干的外れな印象を受けました。こういう人にこそ理解を深めて欲しいのですが、こういう人こそ誤解を深める元になる気がしま す。みーんな「障害者」って一くくりにしちゃうんですから。　　ゆーだい

質問と意見交換の時間には何名かからの質問がありましたが、その中に「どうしてそうなるんでしょうか」との質問がありました。どうして性同一性障害になるのかという意味でしたが、そう考える方もいるんだよなあと改めて考えさせられました。
主催側であるＥＳＴＯ代表の真木さんから説明をいただき、ああそうなんですねえと納得した様子でした。
性同一性障害という言葉は随分認知されてはきましたが、そもそも性同一性障害の生命学的な情報は世間一般にはないに等しいと強く感じさせられました。　　絢一郎

【LGBT 成人式】

2012 年 1 月 15 日、世田谷区成城ホールにて、学生団体「早稲田大学 Re:Bit（りびっと）」主催の「第一回 LGBT 成人式」が行われました。参加者は“年齢・セクシュアリティ不問”、さらにドレスコードも、自分のしたい格好という、「ありのままの自分」を祝える素敵な工夫が満載だったようです☆メインイベントでは、MC に性同一性障害であることを公表しモデル・タレント活動をされている佐藤かよさん、ゲストに LGBT フレンドリーな芸能人 MEGUMI さんを迎えるなど、何とも華やか！この LGBT 成人式開催についてはテレビや新聞等のメディアでも取り上げられ、当日参加なさった方々だけでなく、普段は LGBT について馴染みがない方々への広がりもあったようです。当スクランブルエッグからも、ささやかながら祝辞を贈らせていただきました´ω`）

【ＬＧＢＴ成人式全国交流会（関連イベント）】

LGBT 成人式の開催にともない、全国各地で関連イベントが開催されました。LGBT の人権に関する学習会（岩手）や、LGBT 成人式当日の写真映像展と交流会（長野）、LGBT 成人式当日の映像やメッセージ紹介と交流会（石川）、成人の決意・抱負をメッセージボートに書いての写真撮影（愛知）、LGBT 成人式で行われたコンテンツの上映・紹介、参加者とのトーク（福岡）など、団体によって内容も実に様々！！全国各地のセクマイさんにとって、自分たちの地元でこのような企画が開催され、「ありのままの自分」に誇りを持てるきっかけをつかめることはすごく貴重なことですよねˆˆ

【春、ということで・・・】

出会いと別れの季節ですね。今年は卒業メンバーはいないにしろ、新メンバーや新サポーター、サポーターに移行した人など、たまごメンバーにも動きがありました。青森を離れ石巻で頑張っているヒロも元気にやっているようで、先日会ってきました。いつかヒロや最近顔出してないメンバーの近況も報告できたらなぁと思います！

【新メンバー紹介】

はじめまして、ほよです(*°▽°)ノ弘前大学の SALAD HOUSE より、勢い余って飛び出してきちゃいました！　現在たまご唯一の学生ということで、皆さんからいろいろ吸収しつつ、活動していきたいと思います。よろしくお願いします♪

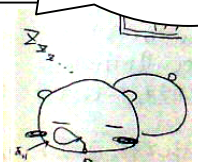
【Smash Hit】

Boys Don't Cry

ブランドンはネブラスカの小さな町でちょっとした有名人の男の子。町１番の美人ラナと付き合う。しかし、ブランドンはラナに隠し事をしていた。本当は女性として生を受けていたということを。ラナは受け入れるが、小さな町ではそれを許さなかった。彼の友人達がこの事実を知った時、彼の人生は崩れ始める。

裏切り、レイプ、そして殺人。1993 年に実際に起こった事件を元にして作られた映画です。見る人によっては衝撃的かもしれません。しかしとても考えさせられる内容です。見て損は無いとおもいます。

もうすぐ待ちに待った春！暖かくなると眠くなるけれど･･･頑張って睡魔に勝ちます(°△°*)ポヘッ



【たまご新年会】

２月１０日、柊さん宅で、新年会が開催されました！参加できるスタッフ、サポーターが集まり、柊さんお手製の鍋に舌鼓をうち、持ち寄ったお菓子やらお酒やらを飲み、遠方組はお泊り（笑）

わいわいと久しぶりの集まりに、みんな楽しんでいました！柊さんのお嫁さんになる人は幸せですね（笑）

次はこれなかったメンバーも是非！！

【編集後記】

今回は 2011 年度の活動を総ざらい！のにじたまであります*´ω`）振り返ってみると、色んなイベントがあって楽しかったなぁ、としみじみ感じちゃいました。一方、1 面では血迷った挙句、テレビ番組特集っぽくなってますが、別においら回し物とかじゃないです（爆）お許しください（。ω。　そんなこんなで、来年度も楽しいことたくさんの年になるといいなぁ！そして、早く春がこないかなぁ（いろんな意味で）！！